

チリ中部沿岸を震源とする地震による津波に伴う対応について

1 地震及び津波の概要

- (1) 発生日時 平成22年2月27日15時34分頃（日本時間）
- (2) 震央地名 チリ中部沿岸（南緯36.1度，西経72.6度）
- (3) 震源の深さ 不明
- (4) 規模 マグニチュード8.6
- (5) 仙台市への警報等の状況
 - 平成22年2月28日 9時33分 津波警報「大津波」
 - 19時 1分 津波警報「津波」へ切り替え
 - 平成22年3月 1日 1時 7分 津波注意報へ切り替え
 - 10時15分 津波注意報を解除

<津波観測>

石巻市鮎川（第1波）	28日14時20分	0.2m
（最大波）	28日16時19分	0.6m
仙台港（第1波）	不明	
（最大波）	28日20時52分	1.1m

2 市の災害対応体制

平成22年2月28日（日）

7時30分 情報連絡体制の強化
消防局警戒態勢強化

9時33分 防災指令書第1号発令
仙台市災害対策本部設置、非常1号配備、情報連絡員の派遣
消防局3次非常配備発令
※ 職員参集状況 2,579人（2月28日17時00分現在）

11時00分 災害対策本部員会議開催
19時 1分 警戒配備（警戒本部体制）に移行
消防局2次非常配備発令

平成22年3月1日（月）

1時 7分 警戒配備（警戒体制）に移行
消防局1次非常配備発令

10時15分 警戒配備（警戒体制）解除
消防局1次非常配備解除

3 避難に関する対応状況

(1) 避難指示・勧告

平成22年2月28日（日）

9時33分 津波警戒区域（宮城野区・若林区の一部）4,279世帯、11,320人に対する避難指示

19時 1分 津波警戒区域に対する避難指示を解除し、津波危険区域311世帯、959人に対する避難勧告

平成22年3月1日（月）

1時 7分 津波危険区域に対する避難勧告を解除

(2) 広報

- 9時33分 津波情報伝達システムによる津波警報の広報開始
20時00分まで29回起動
- 10時00分 消防ヘリ（2機）による避難広報活動開始
17時50分まで計7回実施
- 10時00分 宮城野区役所5班、若林区役所6班、消防局（消防署所延べ74隊、消防団延べ22隊）による広報活動開始

(3) 避難所等設置及び受入れ状況

指定避難所 計11箇所

宮城野区（7箇所） 高砂小、福室小、中野栄小、岡田小、中野小、鶴巻小、高砂中

若林区（4箇所） 七郷小、荒浜小、東六郷小、七郷中

収容避難所 計4箇所

宮城野区（1箇所） 高砂市民センター

若林区（3箇所） 七郷市民センター、東六郷コミュニティ・センター、下荒井公会堂

津波避難ビル等その他の避難場所 キリンビール仙台工場等計5箇所

※ 避難者総数（最大）967名（2月28日15時00分現在）

4 各種施設における対応

(1) 公共施設等

海岸公園や夢メッセみやぎ等の主な公共施設において、12時30分までに休館、閉鎖、イベント中止などの措置がとられた。

(2) 福祉施設等

休園・休館日以外の高齢者や児童等の福祉施設において、施設の2階や他の施設への避難、イベントの中止などの措置がとられた。

(3) 大規模商業施設等

仙台港周辺の大規模商業施設等において、12時30分までに閉店の措置がとられた。

(4) 石油コンビナート区域内の施設

区域内の3施設において、最少スタッフを除き避難措置がとられた。

5 仙台市内の被害状況

人的、物的被害なし

6 ライフライン等の状況

市営バス、宮城交通バスで一部折り返し運行

JR東北本線、常磐線で一部列車運休

仙台東部道路で仙台港北IC一時閉鎖

その他ライフライン等については被害なし

7 今後の対応について

今回は、結果的には、人的物的被害はなく、津波警戒区域からの避難誘導や避難所開設等が対応の中心となったが、その中で課題もあったと認識しており、十分な検証を行って、今後の災害対応に活かしていく。